



通常のマルチプル・フィードバック LPF

G:通過帯域幅のゲイン

$$R1 = \frac{1}{\sqrt{2} \omega_c C1} \quad R3 = \frac{1}{\sqrt{2} (G+1) \omega_c C1}$$

$$R2 = \frac{1}{\sqrt{2} G \omega_c C1} \quad C2 = 2(G+1) C1$$

当然、入出力の位相差は通過帯域では 180[DEG]。

Gを定義していることからわかるように、電圧増幅度を稼ぐことができる。